

地域の安心・安全に向けて新たな防犯パトロール車が出動!(8月29日)

米原市防犯自治会に「青色回転灯防犯パトロール車」が新しく配備されることになり、8月29日に贈呈式と出発式が米原庁舎で行われました。

この車両は、日本宝くじ協会の助成を受けて配備されたもので、贈呈式では滋賀県防犯協会の佐川文明専務理事から市防犯自治会長の泉市長に鍵が手渡されました。「パトロール車の機動力を生かして子どもたちの安全を守っていききたい」と泉市長。関係者のみなさんが見送る中、さっそくパトロール車は出動していきました。



工事の安全を願って地域密着型の体育館安全祈願祭と起工式(8月20日)

8月20日、(仮称)近江総合体育館の建設工事に伴う安全祈願祭と起工式が双葉中学校横の双葉体育館跡地で行われ、参列した関係者が工事の安全を祈りました。

今回建設する体育館は、学校施設と社会体育施設の2つの機能を併せ持つ地域密着型の体育館です。みんなに愛される施設となるよう、体育館の名称を募集していますので、ぜひお寄せください。

*体育館名募集の詳細は9月1日号にて(9月21日締切)



今年も伊吹山の麓から山頂まで走って駆け上がる「夢高原かつとび伊吹2012」が開催されました。今回で26回目を迎えるこの大会は、年々、全国から参加者が増え、今年も過去最多の1,033人がレースに参加しました。

開催当日は天候も快晴で、山頂では伊吹山ドライブウェイを利用して訪れた多くの観光客がひとときの涼を楽しまれましたが、最近では、麓から登られる登山客が増え、中でも「山ガール」と呼ばれる若い女性や多くの高齢者の方が伊吹山登山を満喫されています。

私も今年に入り4回登りましたが、季節ごとに違った表情を見せてくれる伊吹山は、日本百名山の名にふさわしい魅力にあふれています。中でも、多種多様な希少植物が咲き誇る山頂のお花畑は、日本を代表する高山植物の宝庫であり、三合目に群生するユウスゲも、近年のニホンジカによる被害にさらされる中、地元「ユウスゲと貴重植物を守り育てる会」の皆さんの活動により徐々にその美しい風景を取り戻してきました。

現在、ゴンドラ運行は停止していますが、タクシード三合目まで行くことができますので、気軽に秀峰、伊吹山の雄大な自然や琵琶湖が眼下に広がる絶景を体感しに登ってみてはいかがでしょうか。



米原市長 泉 峰一

(9月1日記)